

# 株式会社 平和園

令和6年6月現在

業種：飲食業

社員数：93名（障がい者雇用5名）



## 焼肉平和園



YAKINIKU HOUSE  
HEIWAEN

住所：〒080-0010

帯広市大通南12丁目3番地 サンバリエビル1F

電話：0155-25-0665

FAX：0155-22-6217

H P：<http://www.heiwaen.co.jp>

事業内容：飲食業

### 【歴史と沿革】

昭和34年創業。冷凍マトンロールが一般的だった時代に羊の頭買いを始め、両付け味付けでの網焼きジンギスカンを60年以上提供し続けています。畜産王国十勝の歩みとともに店舗も増え、現在では十勝には7店舗となりました。地場産食材の活用を心がけ牛の頭買いも始めています。

### 【会社内の障がい者雇用状況】

社員 93名（常勤換算 83名）

障がい者雇用 5名

障がい者雇用率 5.26%

### Interview

### 障がい者雇用を始めるまでの経緯

#### 障がい者雇用について

平和園では障がいのある方が他の社員と分け隔てなく古くから活躍しており、長い方では30年以上勤務してくれています。今働いている方は一番のベテランとして持ち場の洗いものに対応しているだけでなく、その方がいないと仕事が回らないほど店を支える存在になっています。

障がいのある方に働いてもらう上では、障がい者だからという対応ではなく、どのような仕事ができるかに視点を置いています。今働いてくれる方々は黙々と仕事を続けられるという強みを持っています。飽きたり不満が強かったりと基礎的な仕事を続けられない方も多ですが、業務内容や環境と障害特性が合えば力を発揮してもらうことができます。この10年くらいは障がい者雇用が一般的になり、専用求人から応募いただいています。

会社の会長からは「ダメな人はいない」と教えを受けています。採用担当をしていて、どんな方と出会っても「チャンスがあるかもしれない」と感じます。働く場を提供できる・働く方にやりがいを感じていただけることが会社の存在理由だとも思っています。

会社の世代交代などにより、私のような若手が対応させていただくこともありますが、障がいのある方の尊厳を守ることはもちろん、会社の先輩・人生の先輩として学ばせていただいております。



株式会社 平和園  
札幌内店店長 採用担当  
富田 省吾

#### 障がい者雇用の進め方

長く働いている方は縁故採用や一般求人からの応募が主でしたが、最近では特別支援校からの就職や障がい者雇用からの応募に変化しています。

特別支援校との連携では、2～3週間のインターンシップで適性を判断しています。

「障がいがあるから」とチャンスが与えられないのはおかしいと考えているため、どんな方にもチャレンジしてほしいと思っています。挨拶ができる・休まない・約束を守れる等、基本的な力を身に付けている方であれば、入社した後の人材育成は企業の役割と考えています。

ここが POINT !

## 制度について

- トライアル …… トライアル雇用助成金
- JC …… 職場適応援助者(ジョブコーチ)



令和2年7月入社（採用時19歳）

所属：平和園札内店

障がい：知的障がい（療育B）

雇用形態：パート（1日6時間／週5～6日）

### 雇用までの流れ

令和元年8月 実習（2週間）

令和2年7月 採用

### 仕事の内容：

- ・洗い物
- ・網洗い
- ・盛り付け
- ・デザート作り



皆優しくて、迎え入れてくれるような雰囲気や環境が自分に合っていると思います。

### 雇用の際にした配慮や体制づくりについて

- ◆ 仕事が好きな方なので、目標を作りモチベーションが維持できるように心がけています。
- ◆ 切替えが上手な方なので、オン・オフのメリハリを付けて働いています。また、失敗しても気持ちを切り替えて前向きに取り組んでくれます。

汚れる仕事も嫌がらないのできるので褒められます。ずっと働きたいと思っています。



### 障がい者雇用を通じて感じていること

幅広い仕事を楽しく行ってくれるだけでなく、いつもニコニコしていて、他の社員がフランクに接しやすい空気感を作ってくれています。普段やっていることだけでなく、新しい仕事にもチャレンジできる環境を作っています。